

令和6年度 第3回蓮田市総合市民体育館運営等検討会議 会議録

招集期日	令和6年11月27日（水）	開会場所	蓮田市総合文化会館ハストピア 多目的ルーム			
開会と閉会の時間及び宣告者	令和6年11月27日 午後 7時00分 森田会長					
	令和6年11月27日 午後 8時30分 嶋田副会長					
会長	森田 利雄		副会長	嶋田 清司		
招集並びに役員の出席の状況	席次	氏名	備考	席次	氏名	備考
	1	森田 利雄	出席	7	嶋田 清司	出席
	2	長内 示	出席	8	島村 道雄	出席
	3	岡田 恵美子	出席	9	有我 悟	欠席
	4	杉山 初男	出席	10	飯野 正章	出席
	5	今井 和	出席	11	加藤 博	出席
	6	富田 康夫	出席	12	黒須 道子	出席
出席職員	蓮田市教育長 西山 通夫 生涯学習部長 小宮 雪晴 文化スポーツ課長 小野寺 潤 文化スポーツ課主査 関口 寛 文化スポーツ課技師 齋藤 凌 文化スポーツ課主事 三浦 崇寛					
傍聴者	0名					

会議の前に 小野寺潤文化スポーツ課長

・定足数の確認（12人中11人の出席 会議成立要件：過半数）

1. 開 会 森田利雄会長

2. 議 事

・議案第1号 利用料金について

【説明】事務局

第2回会議の意見を反映した利用料金（案）及び算定根拠資料等を提示・説明（資料1・2・3）

【質疑】

（会 長）今回の会議で結論を出したい。前回会議で検討した内容を反映した資料について、事務局から提示・説明があったが何か意見等あるか。前回会議では、「値上げはやむを得ない」という意見にまとまっている。

（委 員）案の通りで良いのではないかと。資料にある他市町とのバランスも取れている。

（委 員）各諸室の料金は良い。冷暖房費についてランニングコストの資料もあり、料金設定に納得できた。資料記載の料金は一円単位までの金額になっているが、切りの良い料金設定にするのか。

（事務局）冷暖房費のランニングコストについては、設計業者に協力をいただき算定しました。あくまでも机上での計算ですが、一つの指標として考えています。料金の丸め方（千円刻み・百円刻み、切り上げ切り下げ等）については本会議で検討していただきたくため、算定したコストをそのまま提示しております。

（委 員）市民としてはコストに対して正確な根拠があれば、その分だけ支払うというのが理想だが、このままの数字では1/3、1/2にしたときに支障が出るのではないかと。

（事務局）前回の会議において、アリーナ・サブアリーナ、武道場の冷暖房については、1/3・1/2等の分けは出来ない旨をお伝えしました。そのため割り切れなくても問題ありません。

（委 員）冷暖房費計算のA重油・LPガスは現在の価格で計算しているのか。

（事務局）まず、空調の燃料について、基本設計の際にA重油・LPガスなど、どの燃料で動かしたらランニングコストを抑えることができるか、2年前の基本設計で検討しております。検討の結果、LPガスで空調を動かすのが安いという結論に至りました。ランニングコストは令和6年10月時点での価格で試算しています。

（委 員）やはり気になるのは世界情勢。物価等が上がっており、今後下がることは考えにくいので、1割くらい割り増して設定してはどうか。また、今後の世界情勢の変化に対応できるよう随時見直していくべき。

（事務局）現在メイン・サブアリーナの基本料金は近隣24市町の料金と面積を勘案した料金設定としています。冷暖房費については実費弁償分と考えているため、特に見直しの検討が必要と考えます。市議会でも公共施設の利用料金について注目されています。将来的には市全体として利用料金のガイドライン作成等を行い、随時見直しを行う体制を整えていく必要があると考えています。そのため、今回は随時見直しを行う前提で利用料金を検討していただければと思います。

（会 長）今回のような会議を今後も実施していくということか。

（事務局）本会議の目的は、パルシーの工事に合わせ、料金等を検討していただくことですが、今後はパルシーの運営等に関することも含めて協議していきたいと考えています。総合文化会館ハストピアでも貸館事業や自主事業についての検討会議を年3回程行っております。今までパルシーはそういった会議がなかったため、これを機に会議による協議を継続して行い、料金の見直しや運営方法の向

上等に役立てたいと考えています。

(委員) 今後も見直しを定期的に行っていくため、本会議では根拠資料を基に料金設定を検討するという
ことで良いか。

(事務局) 結構です。

(委員) 誰が見ても納得できる料金設定の根拠があるので案のとおりで良いと思う。

(委員) 1時間ごとに利用者が変わることが想定されるが、その場合は1時間ごとに冷暖房を付けたり消
したりするのか。また、大会等で長時間利用する場合、割引は設けないのか。

(事務局) 冷暖房を使用するかは利用者次第のため、その都度付けたり消したりする可能性はあります。ま
た、冷暖房料金については実費弁償が算定根拠となっているため、割引等は考えておりません。

(委員) 例えば企業団体等が利用する場合は料金を高めに設定することでその分の利益が得られ、体育館
の清掃・修繕等のメンテナンス費用に充てられるのではないか。

(事務局) 体育館の清掃・修繕等の費用を考慮すると、実費弁償が算定根拠となっている冷暖房費のみに加
算するのではなく、料金全体に加算する必要があると考えます。また、体育館の工事全体の費用
を考慮すると、大規模改修・サブアリーナ増築工事には約36億円の費用が発生しています。こ
れに加え、今後の維持管理費用を考慮すると相当な金額になります。工事・維持管理費用を加味
した料金設定は想定しておりません。

(委員) 根拠資料が整っているため良いと思う。利用者としては安いほうがいい。

(事務局) 他市町に比べ、料金案は高い方ではありません。長時間利用すれば当然高額に感じられますが、
冷暖房料金が1時間1万5千円程度の市町も存在します。ただ、前回の会議で意見をいただいた
とおり、現行の料金と比較して1.5倍となると、肌感覚で高く感じるという意見がありました
ので、今回の案としております。

(事務局) 利用料金について市長・副市長へ相談に伺ったところ、「現在蓮田市の財政はひっ迫している状
況のため、委員の皆様には前向きなご意見を頂けると非常に助かります」という言伝を預かって
おります。料金をいくらにしてくださいというわけではなく、そういった市の事情もあることを
伝えてほしいとのことです。

(委員) 料金の見直しを念頭に入れつつ、端数切り上げ等で丸めて、今後の世界情勢に備えておくのか良
いのではないかと思う。もちろん利用者としては安いほうが良いのは理解している。

(会長) 事務局としては、50円単位というのは問題ないのか。

(事務局) 基本使用料について、メインは案2で良いか、サブは算定結果が案3に近い金額となりますが如
何でしょうか。また、50円単位に料金設定することは問題ありませんが、つり銭等の事務効率
を考える場合、100円単位のほうが取り扱いやすいと考えます。

(委員) 端数の調整を統一した方が説明しやすいのではないか。

(事務局) 種目ごとの料金設定について、メインとサブで同じコート借りる場合料金に差をつけています。
バスケットコートはメインとサブで350円の差があり、バレーボールコートでは300円とな
ります。事務局ではより広い面積を使う競技ほどメインとサブの差があるべきと考え案を作成し
ております。

(会長) 基本使用料金については、メインは案2、サブは案3でよろしいか。

(全員) 異議なし

(事務局) 冷暖房費についてはいかがでしょうか。

(会長) 資料2 2ページの1時間当たりの料金で、メインアリーナ、サブアリーナ、武道場において、
事務局で算定した数値の10の桁で切り下げる料金でよろしいか。

(全員) 異議なし

(事務局) 資料1 3ページ(各諸室の利用料金)について、改めて説明。

(会 長) 冷暖房費込になるとのことだが、今度は各諸室を利用する場合、受付に空調を入れたい旨を連絡しなくて済むということか。

(事務局) その通りです。各諸室に設置されているリモコンで電源のON/OFF及び冷暖の切り替え・温度調節が可能になります。

(会 長) この案でよろしいか。

(全 員) 異議なし

・議案第2号 優先利用について

【説明】事務局

資料4：蓮田市総合市民体育館施設優先予約実施基準(改定案)について説明

【質疑】

(委 員) 事務局との調整の結果、総合型地域スポーツクラブの各種事業を優先予約の対象に追加した案を作成していただいた。ご検討いただきたい。

(会 長) この改正案についていかがか。

(全 員) 異議なし

3. その他

(事務局) 今後のスケジュールについて説明。

本会議で料金・優先基準について結論が出たので、今後改めて皆様にご審議いただく機会がございましたらご連絡させていただきます。

(委 員) 3月議会で説明するとあったが、市民向けの説明はあるのか。

(事務局) 議会前には実施できませんが、主に利用される団体(スポーツ協会やスポーツ少年団等)には情報を共有していきたいと考えています。

(委 員) 利用団体だけでなく一般市民向けの説明会を実施してほしい。

(委 員) 今後の予約方法、支払い方法等の変更予定はあるのか。

(事務局) 現在運用中の公共予約システムは機器更新を行ったばかりのため、今のところ変更する予定はありません。トレーニングルーム等で運用していた券売機も機器を更新して運用したいと考えています。キャッシュレス化については市全体の課題となります。キャッシュレス化を推進する動向がありますが、現状どおりとなる見込みです。

(備 考) 本会議で協議した料金・優先基準は今後定期的な見直しを行うものとし、検討会議を継続して実施していく。

4. 閉 会 嶋田副会長 午後8時30分終了